

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成21年5月7日(2009.5.7)

【公開番号】特開2006-293354(P2006-293354A)

【公開日】平成18年10月26日(2006.10.26)

【年通号数】公開・登録公報2006-042

【出願番号】特願2006-103532(P2006-103532)

【国際特許分類】

G 0 2 F 1/1368 (2006.01)

H 0 1 L 21/336 (2006.01)

H 0 1 L 29/786 (2006.01)

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

【F I】

G 0 2 F 1/1368

H 0 1 L 29/78 6 1 2 Z

G 0 9 F 9/00 3 3 8

G 0 9 F 9/00 3 4 8 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年3月25日(2009.3.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像が表示される第 1 領域、前記第 1 領域を取り囲む第 2 領域、及び前記第 2 領域と隣接した第 3 領域で区画された基板と、

前記第 1 領域に具備され前記画像を表示するための第 1 駆動電圧の印加を受ける薄膜トランジスタと、

前記第 2 領域に具備され外部から印加された第 2 駆動電圧を昇圧して出力する第 1 キャパシタと、

を含むことを特徴とする表示パネル。

【請求項 2】

前記第 1 キャパシタは、

第 1 電極と、

第 2 電極と、

第 1 電極と第 2 電極との間に介在された絶縁膜と、を含むことを特徴とする請求項 1 記載の表示パネル。

【請求項 3】

前記第 1 電極及び前記第 2 電極は、不透明な金属材料からなることを特徴とする請求項 2 記載の表示パネル。

【請求項 4】

前記第 1 電極及び前記第 2 電極のうちいずれか一つは透明な導電性金属材料からなる請求項 2 記載の表示パネル。

【請求項 5】

前記薄膜トランジスタは、ゲート信号を受信するゲート電極、データ信号を受信するソース電極、及びドレイン電極を含むことを特徴とする請求項 1 記載の表示パネル。

【請求項 6】

前記第 1 電極は、前記ゲート電極と同一の材料からなることを特徴とする請求項 5 記載の表示パネル。

【請求項 7】

前記第 2 電極は、前記ソース電極と同一の材料からなることを特徴とする請求項 5 記載の表示パネル。

【請求項 8】

前記第 3 領域に具備され前記第 2 駆動電圧を昇圧して出力し、前記第 1 キャパシタと互いに異なる静電容量を有する第 2 キャパシタをさらに含むことを特徴とする請求項 1 記載の表示パネル。

【請求項 9】

前記第 2 キャパシタは、前記第 1 キャパシタより大きい静電容量を有することを特徴とする請求項 8 記載の表示パネル。

【請求項 10】

前記第 2 キャパシタは、半導体チップであることを特徴とする請求項 8 記載の表示パネル。

【請求項 11】

前記第 2 キャパシタは、半田付けによって固定されることを特徴とする請求項 8 記載の表示パネル。

【請求項 12】

前記第 2 キャパシタを固定する導電性接着部材をさらに含むことを特徴とする請求項 8 記載の表示パネル。

【請求項 13】

前記第 3 領域に具備され、前記第 1 キャパシタから出力された第 2 駆動電圧の印加を受け前記第 1 駆動電圧を出力する駆動チップをさらに含むことを特徴とする請求項 1 記載の表示パネル。